
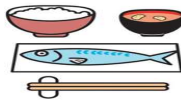














# 人工膝関節置換術を受けられる方へ

様 主治医( ) 理学療法士( ) 受け持ち看護師( )

入院日数 月日	入院・手術前日	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目～10日目	抜糸～術後18日目(退院日)
目標達成	◇入院・手術の必要性が理解できる ◇不安や分からないことを伝えることができる ◇心と身体の準備ができる		◇痛み止めを使用し、痛みコントロールができる		◇リハビリに積極的に取り組むことができる		
食事	夕食までは制限はありません。	食べたり、飲んだり できません。 	手術当日は食事はあり ません。 主治医の許可があれば 飲水などができます	朝から食事が始まります 	◇退院後の生活がイメージできる 食事は毎食、ベッドに腰掛け、足を下げて食べるようにします。 		
清潔	自宅入浴をすませておきましょう 	身体拭きをして手術着 へ着替えます		・看護師が身体拭きを 行います	・週に2回身体拭きがあります ・主治医許可があればシャワー浴 が出来ます。週1回あります		退院まではシャワーですが、主治医の許可後は お風呂につかって大丈夫です 
安静度	制限はありません		手術当日はベッドは 30度まで上げることが できます 	ベッド上安静ですが、起き 上がりは自由です	背中が管が抜けたら 車椅子に移れます	指示がない限り、制限はありません。 積極的に歩いたり、膝を伸ばしたり曲げたり動かしたりすることが重要です	
リハビリ	両足首を積極的に動かしましょう				リハビリ室でのリハビリが始まります 退院までは自分でも積極的にリハビリを行いましょ	痛みやリハビリの段階に応じて車椅子→歩行器 となります 	
治療処置		看護師が必要時体温や血圧などをはかります 足の血栓予防のために靴下を着用します (医師の許可があるまでは着用していただきます) 手術後は機械を使用して血栓予防を強化します 手術後は尿の管が入ります		手術後創部を冷やします 尿管の管をぬきます		必要時のみ消毒を行います (毎日はいしません) リハビリの後は膝が熱くなりますので、しっかりと冷やします。	
内服点滴	血液をサラサラにするお薬は中止です 看護師がお薬を確認します 	朝から点滴を行います 指示のあったお薬は飲ん でもらいます。		痛み止めの薬が始まります お薬は看護師の指示に従ってください 朝・夕の抗生剤の点滴があります		血液サラサラのお薬を中止していた方は開始となります 看護師に確認してください 	
検査				採血があります	術後7日目と14日目に採血とレントゲン検査があります		
患者様及びご家族への説明	・入院、手術の説明を行います ・麻酔科医師の診察、手術室看護師の訪問があります ・手術同意書、輸血同意書などの書類の提出をお願いします ・手術に必要な物品をそろえてください ・介護保険サービスをご利用の方は担当ケアマネージャーに入院したことを連絡して下さい	・手術中の待機はご自宅、または整形外科外来でお待ちください 	術後に主治医から手術の説明と今後について説明があります (※自宅で待機されている家族の方には、主治医より電話で説明があります)	手術後は点滴や尿の管などが入っています (背中から痛み止めのチューブが入ってくることもあります) チューブ類をひっぱたりしないようにきをつけてください		退院後の生活を想像して自宅での生活に不安がある時は相談してください	転院先が決まり次第お知らせします 退院の概算は前日にはわかります 

☆手術当日は、バスタオル・尿取りパット・テープ式オムツの準備をお願いします(病院のコンビニで個包装の物が販売されています。必要な枚数については看護師にお尋ねください)

☆状況に応じて、予定が変更になる場合があります。その都度説明をおこないます。分からないことがあればいつでもお尋ねください。